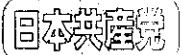


新年度予算要望

公正で福祉・暮らし充実の市政へ
高い国保税などの引き下げを



日本共産党市委員会と議員団が提出した2008年度西尾市予算要望書の回答がされましたので、紙面で順次、報告します。引き続き要求実現に、皆さんと力を合わせて取り組んでいきます。

〔1、新年度の重点項目〕

①市長の提案は、思いつき、法を遵守しない、不公平、ムダ遣いのないよう、慎重に行うこと。
答、個人市民税の軽減措置につきましては、負担能力のある方にのみ課税を実施すること。

②憲法9条を守るために国に働きかけ、憲法と平和教育を充実すること。
答、平和教育については大切にしています。

③大幅に増税された市民税は軽減措置(名目増額など)を実施し、

④市内巡回バスの拡充は、市民要望を重視するために、地域交通会議は市民参加とし会議を公開すること。

答、住民又は、高齢者や障害者の当事者団体からも選出を考慮しており、会議の内容は、その都度ホームページ等で公開していく予定です。

⑤新商工会議所会館の維持管理費には税金による補助をしないこと。

⑥地震対策として民間住宅の耐震診断補強工事をしやすくすること。

比例代表予定候補



佐々木憲昭 せこゆき子 八田ひろ子

5千万件の宙に浮いた年金は、いつ突合せができるか見通しもたつていません。
私たちは、それと併せて、社会保険庁のコンピュータにある1億人の納付記録をすぐ全員に送付して一度調べてみて下さいというのを主張しています。それが近道です。しかし、政府は、増長して払ってもいない年金保険料を払ったという国民が出てくるかのようにいいます。
国の無責任さが原因で発生した問題を国民の責任に転嫁するのは二重の責任逃れです。

校舎までを対象に医療費の無料化をしてまいります。無料妊婦健診の回数につきましては、平成20年度に向けて拡充することを検討しております。

⑧保育所は公立私立を問わず、保育の質を下げないよう指導・援助すること。保育士は、子どもの命と全面発達に重大な任務を負っています。臨時職員は、労働基準法を遵守し、正規職員として採用すること。

答、保育サービスの向上及び保育環境の整備に努めてまいります。全ての臨時職員を正規職員として採用することはできません。

⑨収入も少なく健康不安の大きい高齢者だけを集めた後期高齢者医療制度は中止すること。可能な限り健康で年が重ねられるよう予算の枠配分方式にとらわれず、保健と予防活動を積極的に推進すること。

答、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で、西尾市が実施する無料耐震診断での判定値が1.0未満と判定された住宅について、判定値を0.3以上上げ、かつ1.0以上とする耐震改修工事に対して、耐震改修工事の費用に対して1戸あたり60万円を限度として補助をしております。

⑩介護保険の見直しにより要支援者の中に介護難民が発生しないようにし、必要な人には車椅子や電動ベッドの使用制限をしないこと。低所得者への保険料、利用料減免を充実すること。

答、要支援の方に対する福祉用具の貸与については、国の方針に従って実施します。軽度者であっても状態像に応じ、介護予防福祉用具の貸与が可能です。

⑪障害者自立支援法は、とりわけ低所得で障害の重い人には過酷な制度であり、見直しを国に求めること。当面、市独自策で、障害者の負担を軽減すること。

答、要支援の方に対する福祉用具の貸与については、国の方針に従って実施します。軽度者であっても状態像に応じ、介護予防福祉用具の貸与が可能です。

⑫高額な国民健康保険を引き下げ、滞納者から保険証を取り上げないこと。

答、安定的に国保財政を運営するため、及び、平成20年度からの医療制度改革が不確定のため、現在は考えておりません。また、滞納者の被保険者証の返還は、国民健康保険法等に基づいて実施しております。

⑬西尾城の建設と維持管理は、賛同者の資金ですべて賄い、税金は一切支出しません。

答、西尾城再建については、寄付金によって歴史民俗資料館(西尾城天守)建設基金を積み立てて、現在のところでは積立金によって建設できるように努力しています。維持費については、検討課題とされています。

⑭成人式は平成9年から15年までふれあいパーテイ形式になって、式典形式で行われませんでした。それ以前の成人式は荒れた式を経験しました。定刻になっても成人の人たちがなかなか入場せず、入場した人たちも私語をやめず、奇声を発する人も少なからず。開式しても騒然としたままで、祝辞を述べたはずであった父親代表も、たまりかねて苦言を呈するほどでした。今年参加してみたら、様子はだいぶ変わっていました。出席した成人が予想以上に多く、来賓席も成人で埋まり、立ち席もありました。もちろん式典の運営・進行は成人の中から役員が選ばれ、半年も前から準備を進めてきたこととです。成人の人にしてみると受身で参加する式典から、自分たちが主体となって行う式典に変えてきたようです。恩師の紹介の場面では、成人の中から大きな歓声があがりました。平坂中学校の合唱コンクールの時も、先生方が壇上に上がり、生徒の中から歓声が上がると、生徒の中から歓声が上がると、熱愛されている先生がいることがわかりました。成人式の今年のテーマでは、地球と人間の絆を環境問題として提起していました。この問題に関して大人たちはよき見本にはなっていないかもしれませんが、成人は不十分な大人たちを乗り越えて地球を守り、未来に手渡してほしいと期待しています。



成人式は平成9年から15年までふれあいパーテイ形式になって、式典形式で行われませんでした。それ以前の成人式は荒れた式を経験しました。定刻になっても成人の人たちがなかなか入場せず、入場した人たちも私語をやめず、奇声を発する人も少なからず。開式しても騒然としたままで、祝辞を述べたはずであった父親代表も、たまりかねて苦言を呈するほどでした。今年参加してみたら、様子はだいぶ変わっていました。出席した成人が予想以上に多く、来賓席も成人で埋まり、立ち席もありました。もちろん式典の運営・進行は成人の中から役員が選ばれ、半年も前から準備を進めてきたこととです。成人の人にしてみると受身で参加する式典から、自分たちが主体となって行う式典に変えてきたようです。恩師の紹介の場面では、成人の中から大きな歓声があがりました。平坂中学校の合唱コンクールの時も、先生方が壇上に上がり、生徒の中から歓声が上がると、生徒の中から歓声が上がると、熱愛されている先生がいることがわかりました。成人式の今年のテーマでは、地球と人間の絆を環境問題として提起していました。この問題に関して大人たちはよき見本にはなっていないかもしれませんが、成人は不十分な大人たちを乗り越えて地球を守り、未来に手渡してほしいと期待しています。

西尾駅西再開発破たん処理の不当支出裁判 開発型むだづかい政治に審判を

5億円の土地が 破綻処理で1.5億円に

駅西再開発の破たん処理では、組合の5億円足らずの土地を市が1.5億円で買うことにより一切の負債を清算しました。

これまでに使った税金は、50億円。残ったのは芝生広場。市民の反対を押し切って強行されたこの事業の失敗の責任を、すべて西尾市民が負わされたのです。

昨年6月、本田前市長は、退陣を前にして、議会に正式に諮ることもなく、1.5億円を支出してしまいましたので、13人の原告

団で損害賠償を求め、裁判となりました。

原告団が主張する 違法不当性の論点

①時価の3倍以上で土地を買うのは市長の権限を超え違法である。

②この事業は、地権者らが好んで組合施行としたものであり、区画整備や両場整備と同様、その費用は組合が負うべきものである。

③組合設立前に、商工会議所が買再開発建物の代金すべてを賄う市の補助金支出は市長が議会で否定し、ホテルを市の第三セクターが買う計画中止は、市長が市長

選挙公約で市外の建物取得が見つかっていないのに、これを隠して組合設立したのは市長と組合の責任である。それが破たんにつながった。

④市は、権利者から組合を引き継ぎ市の入組で事業を続けられ、組合より早く良いものが安く出来るというが、それは不可能で、現に入組は、何もせず解散したではないか。

⑤再開発組合の事業計画は、杜撰で、権利者の資産評価がべらぼうに高くしてあったから、収支バランスが取れず、西尾市が買う公共施設の単価を組合の権利者用の床と民間に売る床の2.75倍(組合設立時は2.56倍)にも高く計画し、市も承知していた。

⑥議会の正式な議決を経ず1.5億円の不動産売買を行った。

また、市は、破山の隠して、裁判の中で明らかにしました。組合解散の事実が示す 違法な支出に賠償を

市や本田前市長側は、①土地の時価は8億6500万円である。

②市が土地取得しても同じくらい費用がかかる③商工会議所が正式に不進出をきめたのは、1年半後の権利変換後だ。最後に名鉄東部交通が撤退表明したのでホテルの買い取り法人が出来なくなり事業は行き詰まった。④あと10億円出せば市民に役立つものが出来る。などと反論していますが、今回、

「組合の責任を考え、使った経費約11億円のうち約8億3300万円を土地代金に計算しなかった」と、驚くべき主張をしています。審判は、市側の言い分を認め、原

告敗訴した方が、分限は、自らの分にはいきません。1月24日午審も近いので、多くのみなさんが傍聴されるよう期待しています。

広場の崖崩落「言わんこっちゃない」 無駄な支出を生んだ不当支出

善明市民運動広場の西南斜面、高さ10数メートルある切り立土留め対策として予備費から、地質調査費などに100万円を流用し支出していくことが厚生教育部会で報告されました。新年度には、崩落対策に防壁ネットを張る費用、およそ1200万円が必要になる見込みです。

崩落した崖地は、一昨年9月議会に出された土地の取得用地(17562㎡、およそ2億8350万円)として取得された土地のうち、300㎡程度が崖で、取得価格は1万6000円、およそ4000万円にもなりました。そもそも、この崖がデンソ

今年の議会人事の時期がやってきました。私は、日本共産党の代表として人事選考委員会に出席しています。これまで、人事選考委員会に参加し、度々、どうして西尾市議会は人事に関して普通のことか普通に通じないのだからかと感じてきました。普通のことその1は、党派や

べつの党、会派から人事選考委員を選出すべきと主張してきましたが、無所属は会派ではないという屁理屈で、無所属議員は選考委員に含めないで議会人事を進めてきました。しかし、実

公平な人事をするために決めた按分率を、一期4年のうちに配分すると言いながら、先送りしたりして、それを当てはめないやり方を押し切るといふやり方を度々繰り返してきたことです。

一筆啓上
議会人事に物申す
牧野勝子

会派は政策集団であり、政策の違いを認め合うことから出発するので、その政策集団の数が大きいことだけ価値があつて、数が少ないことに価値がないというものではありません。ですから、日本共産党は毎回す

無所属は他の会派のいずれにも所属しないという会派なので、無所属だけ人事選考委員に含めないということは民主主義に反することです。その2は、過去に先輩議員が

さて、今年も人事選考委員会、市側からの要請で全体の人事よりも、監査委員を早く決定してほしいとの話がありました。その監査委員も議長、副議長との兼ね合いがあるので、それを

